

高等学校 令和6年度（2学年用） 教科 国語 科目 論理国語

教科：国語 科目：論理国語 単位数：3 単位

対象学年組：第2学年 1組～9組

使用教科書：桐原書店『探求 論理国語』

教科 国語 の目標：

【知識及び技能】生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を伸ばす。

【学びに向かう力、人間性等】言葉のもつ価値への認識を深めるとともに、言語感覚を磨き、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、生涯にわたり国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。

科目 論理国語 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。	論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域			評価規準	知	思	態	配当 時数
		語	聞	書					
『チンパンジーは「おせっかい」をしない』 【知識及び技能】 文や文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解を深めている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などを的確に捉え、論点を明確にしなが重要を把握している。 【学びに向かう力、人間性等】 ・進んで文や文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解を深め、学習課題に沿って、論理の展開を的確に捉えて要旨を把握し、文章の内容について説明したり話し合ったりしようとしている。	・語彙 ・対比 ・段落構成 ・接続表現				【知識及び技能】 文や文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解を深めている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などを的確に捉え、論点を明確にしなが重要を把握している。 【学びに向かう力、人間性等】 ・進んで文や文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解を深め、学習課題に沿って、論理の展開を的確に捉えて要旨を把握し、文章の内容について説明したり話し合ったりしようとしている。	○	○	○	7
『世界の見え方を変える「書くこと」への挑戦—問いを生む』 【知識及び技能】 論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 【思考力、判断力、表現力等】 設定した題材に関連する複数の文章や資料を基に、必要な情報を関係付けて自分の考えを広げたり深めたりしている。 【学びに向かう力、人間性等】 進んで論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、学習課題に沿って、複数の文章や資料を基に自分の考えを広げ、論証したり討論したりしようとしている。	・語彙 ・対比 ・段落構成 ・接続表現				【知識及び技能】 資本主義について説明した語句を正しく理解し、読み取ったことを説明することを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 【思考力、判断力、表現力等】 文章から読み取ったことを基に、身近な具体例を関係づけて自分の考えを広げたり深めたりしている。 【学びに向かう力、人間性等】 進んで資本主義について説明した語句を正しく理解し、文章から読み取ったことを基に身近な具体例を関係づけて自分の考えを広げ、検討しようとしている。	○	○	○	10
定期考査						○	○		1
『芸術も化学も「別世界」を見せる』 【知識及び技能】 文章の種類に基づく効果的な段落の構造や論の形式など、文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。 【思考力、判断力、表現力等】 文章の種類を踏まえて、資料との関係を把握し、内容や構成を的確に捉えている。 【学びに向かう力、人間性等】 進んで文章の構成や展開の仕方について理解を深め、学習課題に沿って、文章の内容や構成を的確に捉え、調べた成果を発表しようとしている。	・語彙 ・構造と内容の把握 ・小論文の書き方				【知識及び技能】 具体的な事例と主張とを効果的に組み立てる文章の展開の仕方について理解を深めている。 【思考力、判断力、表現力等】 本文中に述べられた具体的な事例と筆者の主張との関係を把握し、内容を的確にとらえている。 【学びに向かう力、人間性等】 進んで事例と主張を組み立てる展開の仕方について理解を深め、事例と筆者の主張との関係を把握し、文章の内容を的確に捉え、環境問題について書かれた文章を比較した上で、自身の考えを適切に述べようとしている。	○	○	○	19
定期考査						○	○		1

2 学期	<p>『ロボットは心を持つか』</p> <p>【知識及び技能】 論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 情報の妥当性や信頼性を吟味しながら、自分の立場や論点を明確にして、主張を支える適切な根拠をそろえている。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 進んで論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、学習の見通しをもって、情報の妥当性や信頼性を吟味しながら主張を支える適切な根拠をそろえ、調べたことを整理して論述しようとしている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・具体と抽象 ・語彙 ・資料比較 ・構造と内容の把握 								19
	定期考査									1
	<p>『器としての「わたしたち」』</p> <p>【知識及び技能】 論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 文章の種類を踏まえて、資料との関係を把握し、内容や構成を的確に捉える。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 進んで論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、学習課題に沿って、資料との関係を把握して内容や構成を的確に捉え、自分の考えを論述する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・語彙 ・資料比較 ・構造と内容の把握 								19
定期考査										1
3 学期	<p>『「である」ことと「する」こと』</p> <p>【知識及び技能】 言葉には、言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを理解する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 関連する文章や資料を基に、書き手の立場や目的を考えながら、内容の解釈を深めさせる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする言葉の働きを理解し、関連する文章の書き手の立場や目的を考えながら内容の解釈を深め、比較して論じさせる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・語彙 ・構造と内容の把握 ・小論文の書き方 ・対比 								26
	定期考査									1
合計										105